



# 有田2000 ロータリークラブ



No. 883

Club Bulletin

18-19年度 RIテーマ  
【インスピレーションになるう】

会長 南 良暢  
幹事 永石睦巳  
クラブ会報委員長 吉水志朗

## 平和と紛争予防 紛争解決月間

### 四つのテスト 言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

例会日/毎週水曜日 19:00

事務局・例会場/〒643-0025

有田郡有田川町土生409

吉備インターゴルフセンター

TEL 0737-52-8960

FAX 0737-22-6800

E-mail: info@arida2000rotary.club

URL: http://arida2000rotary.club/

### 本日のプログラム

平成31年2月18日 第884回

ふれあい作業所見学移動例会

### 次回のプログラム

2月27日 岩崎路子様

3月3日 有田川町駅伝大会協力例会

3月13日 米山記念奨委員会

米山記念奨学生 劉 礼毅

(ロー リップギー) さん

### 前回の報告（第883例会）

開催日 平成31年2月6日（水）

点鐘 南 会長

ソング「君が代」「奉仕の理想」

#### ●ゲスト●

地区クラブ奉仕委員長

串本ロータリークラブ

矢倉甚兵衛様



#### ●会長の時間●



皆

さん、こんばんは。来週の例会がお休みですので、次回皆様にお会いするのは、ふれあい作業所見学の移動例会となりますので、よろしくお願い致します。作業所で従事されている方々は、精神神経障害のハンディを有していて、主に社会に適合していくための仕事場となっています。見学は、のちに我々が作業所に対してどのような支援を行うことがいいのかという試金石となります。できる限り多くの会員のご参加をお願い致します。

地区クラブ奉仕委員長の矢倉甚兵衛さま、本日は遠方より出向いていただき有難うございます。後ほど、矢倉様らしい忌憚のない興味深いお話を楽しみにしております。

2月は平和と紛争予防、紛争解決月間です。戦争となれば、軍人同士の命の奪い合いではなく、民間人も犠牲になります。空襲などによる無差別攻撃です。武力紛争となれば、たくさんの子供たちが教育を受けにくくなるばかりか、生命の危機に晒されます。憲法における教育を受ける権利などあったものではありません。このような他人の権利を無視してまでも、軍人や政府のいわば感情論やプライドなどで勝手気ままな振る舞いをしていいことはないでしょう。民主主義社会では、代議士や議員を選挙で選び、我々の代表として法律を定めます。そのような制度で戦争の道が選ばれば、形上は

我々すべてがそれを選択したことになり、見方によっては、無差別攻撃は肯定されて、教育を受ける権利など無論かき消されることになるかもしれません。一体、民主主義とはなんなのでしょう？それが正義なのでしょう？規模は小さいですが、最近、元民主党の幹事長で無所属で選挙で選ばれたとある議員が自民党に入党しました。選んだ選挙区の方々の意向は取り入れていません。また明らかに手順が違うのに自民党は歓迎しています。本来は、その議員が選挙区の方々に説明の上、同意を得て行動するか、一旦辞職して再び自民党として立候補するかの手順であろうと思います。民主主義社会と言いつつも違反しています。これをメディアはそれほど大きい社会問題にせず、国民もそれほど大きい声をあげず、国民から選ばれている議員の集団で、しかも与党である自民党も肯定している有り様は異常としか言いようがありません。本来なら大きな社会問題だと思えます。こんな気運で憲法改正をしてもメディアに左右されるがままだと思えますし、平和や戦争を考える土俵にない状態だと言えそうです。ロータリークラブで政治ネタはご法度だということは承知しておりますが、私は平和と紛争を考える上で、民主主義をまずきちんと整理しないといけない状況が必要条件であると考えますのでご容赦ください。ロータリークラブは定款などの規律を重んじて独自性を前面に出していますが、近年RIの示す国際ロータリー定款は、4大奉仕、いや5大奉仕における当初からの定義から逸れてきていることが疑問視されつつあります。理念を変更してまでその組織体が存続する意義などないと思えます。

私は自分の病院や法人が利権のために理念を変更しないといけない選択があるのなら、辞職して解散するつもりです。ですので、フラッグは命がけで死守したいと思っております。このような思いを持って、私は20周年記念誌における会員プロフィールに記述しました。以上、少しヒートアップしましたが、会長の時間にかえさせていただきます。ご静聴ありがとうございます。



●幹事報告●

幹事 永石睦巳君

○報告事項

1. 2月18日(月) 13時～ふれあい作業所見学
2. ロータリー手帳購入(回覧)
3. 2019-2020

RIテーマが発表されました

「ロータリーは世界をつなぐ」

4. 例会終了後、理事会開催致します。



●各委員会報告●

職業奉仕委員会

樋口明君



●ニコニコ箱●

南良暢君：地区クラブ奉仕委員長 矢倉甚兵衛様 本日は申本よりわざわざお越し頂き有難うございます。貴重な卓話を楽しみにしております。

永石睦巳君：矢倉様 本日はお越し頂き有難うございます。面白いお話をお聞かせください。

上野祥弘君：地区クラブ奉仕委員長 矢倉様 本日卓話宜しくお願ひ申し上げます。

前任君：地区クラブ奉仕委員長 矢倉様 遠いところお越し下さり有難うございます。

平松一彦君：矢倉様 本日は卓話ありがとうございます。

辻本正成君：矢倉様 本日はよろしくお願ひします。

川島信治君：矢倉様 本日は遠い所お越し頂き有難うございます。

中屋喜臣君：串本ロータリークラブ 矢倉甚兵衛様 本日は宜しくお願ひします。

浦崎寿光君：矢倉様 本日は宜しくお願ひ致します。

樋口明君：矢倉様 お越し頂き有難うございます。宜しくお願ひします。

上田益稔君：矢倉様本日はお越し頂き有難うございます。

●出席報告●

	会員数	出席者数	出席率
本日の出席	17名	16名	94.4%
1月19日	17名	13名	76.4%

●卓話●

地区クラブ奉仕委員長  
串本ロータリークラブ 矢倉甚兵衛様



次年度に向けて 他  
皆様 こんにちは！

1. 19～20年度に向けて！

a. RI

ア. 会長 マーク・ダニエル・マローニー氏  
(米・アラバマ州ジケーターRC)

イ. テーマ ロータリーは世界をつなぐ  
(ROTARY CONNECTS THE  
WORLD)

b. 当地区

ア. ガバナー中野均氏 (堺東RC 1955.7.2生)  
※不動産賃貸(有)中野産業、地区ロータリー財団関係委員長等

イ. ノミニー 藤井秀香氏 (岸和田東RC 1956.4.23生)  
※医療法人 良秀会 藤井病院 理事 第6分区ガバナー補佐2年

ウ. G事務所 本年度と同じ(片山圭子氏 辻G2年 岡本G)  
※JR和歌山駅近く ☎073-426-2640  
FAX 073-426-0660

エ. 今後の研修日程

① 会長エレクト研修セミナー 3月9日(土)

② 次年度のための地区研修・協議会  
4月21日(日)

c. 地区リーダーシッププランの修正(19.7より有効、17.7理事会)

○ 地区クラブ奉仕委員会を無くす⇒矢倉「財団監査委員会 委員」のみ。

他※12月下旬に、中野Gエレクトにご教示頂く。

2. 見文化表彰について

a. 1964(昭和39)年から始まり、本年度で55回目

b. 表彰者数は、近年は文化賞1名、文化功労賞2名、文化奨励賞3名を原則とする。

c. 本年度受賞者 別紙の如く文化賞1名 文化功労章3名 文化奨励賞2名と1団体(団体は、今後も長く続けて欲しいとの願

いを込めて、必ず奨励賞)

d. 本年度表彰式 1月31日(木) 於 県庁4階正庁

7. 推薦 4月～6月 県下市町村と教育委員会に推薦依頼。選考推薦と自薦は不可欠だが、それ以外は何方でも推薦可能

4. 対象 県出身で顕著活躍・貢献。県外出身者で県の為に多大の貢献等

ウ. 選考 委員10名 任期6年の定年制 委員は各分野 地域性も

◆ 有田地方又は出身者に良き方がおられたら、どんどん推薦なさって下さい。

3. 本年度県文化功労賞受賞者2名と本州最南端・串本町の外国船について

a. 佐山和夫氏 ノンフィクション作家 田辺市 82歳 元田辺RC会員

b. 向山清二氏 音楽で国際交流 海南市 72歳

閉会点鐘 南会長

2019-2020年度 RIテーマ

「ロータリーは世界をつなぐ」

マーク・ダニエル・マローニー国際ロータリー会長エレクトは、より力強いロータリーを築くためのビジョンを発表し、地域社会とのつながりを広げるために、革新的な会員モデルを導入していくことをクラブのリーダーに呼びかけました。ジケーター・ロータリークラブ(米国アラバマ州)会員のマローニー会長エレクトは1月14日

(月)、米国カリフォルニア州サンディエゴで開催中の次期ガバナーエレクトへの研修行事である国際協議会で、2019-20年度の会長テーマ、「ロータリーは世界をつなぐ」を発表しました。

「最初の強調事項はロータリーを成長させることです。私たちの奉仕活動やプロジェクトのインパクトを成長させること、また、最も重要なのは、これからより多くのことを達成するために、会員を増やすことです」とマローニー会長エレクトは述べました。

ロータリーでの経験の中核にあるのは「つながり」であるとマローニー会長エレクトは信じています。

